

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市中川地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

横浜市平均と比べても高齢化率が低く（約13%）、子どもが多い町です

ケアプラザの開所から7年が経過し、地域でのケアプラザの認知度は高くなってきています。各町内会との関係も強くなってきていますが、新しいマンションや住宅も増え続けており、転入者が多いという特徴のある地域のため、ケアプラザのPRは今後も続けていく必要があります。

また、ケアプラザからの距離が離れるほど相談件数が少ないという傾向もあり、地理的にケアプラザから離れた地域へのアプローチも継続する必要があります。センター北周辺の商業地域には高齢者向けマンションも多く、そちらへのアプローチやサポートも必要です。

平均年齢が約40歳位で子育て世帯が多く、なかなか地域活動の担い手となりにくい世代が多い地域ですが、ちょっとしたお手伝いやイベント等への参加意欲は決して低くないことが調査でもわかっています。また、定年退職後で、さまざまな特技や趣味を持った元気高齢者も多く、そうした方々に地域活動の担い手となっていただけるよう働きかけを行っていきます。

こうした取り組みを通じて、病気になったり介護が必要となっても、ずっと住みなれた街に住み続けられるようなしくみ、「地域包括ケアシステム」の実現に向けて取り組んでいきます。

- ・ 担当エリアの高齢化率は年々約1%ずつ増えており、新規相談や介護保険の申請も増えています
- ・ いわゆる「呼び寄せ」や高齢者向け住宅への転居で転入されてくる高齢者が多いエリアです
- ・ 各町内会やマンション自治会、民児協、保健活動推進員等の、地域福祉保健団体とのつながりが強くなってきました。近所の方の紹介や通報でケアプラザへの相談につながる方も増えているようです
- ・ 元気高齢者が多くボランティアやサークル等の活動が活発なエリアです
- ・ 子育て世代が多い地区という特性を活かし、福祉の担い手を増やすアプローチが必要です
- ・ 総合事業が開始され、地域支援のための新たな職種が配置されます
- ・ 地域ケア会議や地域アセスメント、アンケート等の結果をもとに、科学的な根拠に基づいて事業を立案していきます
- ・ 今年度より始まる第3期都筑区地域福祉保健計画に基づき、区行政、区社協と一体となって地域の共助の輪づくりに取り組みます。
- ・ 業務の一層の効率化を図り、地域のニーズに基づいて事業を実施し、さらにより適切な事業実施を行うというPDCAサイクルを定着させていきます。
- ・ これまでの相談実績を分析した上で、ケアプラザとつながりが少ないと思われる地域や団体に対し、積極的にアプローチを行っていきます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・ 指定管理者として求められる公共性、地域ケアプラザの設置目的など踏まえて、地域住民の方に安心して安全にご利用いただけるように努めます。
- ・ 地域ケアプラザ管理保守点検業務指針に添って実施します。
- ・ 修繕必要箇所を発見したときは、速やかに回復又は保全をします。建物の廻りについても美化を維持出来るようにします。
- ・ 駅前の商店街の中であり、複合施設の入りに位置しているため、誰でも気軽に入りやすく、多くの新しい情報を得られるプラザを目指します。

イ 効率的な運営への取組について

- ・ 地域ケアプラザ業務連携指針に基づき、区や地域の関係機関と協力して、地域の福祉保健活動の拠点として活動します。
- ・ 経営確認会議、月次会議により対予算管理と目標に対する進捗の確認を行っています。適正な収支状況の執行が出来るようにします。
- ・ 会計事務所による数値分析から無駄・経費削減などの提案や問題点、対策などを話し合い、効率的な運営を行います。
- ・ 職員ひとりひとりが光熱費や事務用品の節約やリサイクル率のアップを目指します。
- ・ 計画・立案～実行～振り返り～改善など、PDCAサイクルに基づく運営を徹底します。
- ・ 年1回以上、法人で内部監査を実施し、法令遵守の効率的な取り組みが行えるよう指導を受けています。

ウ 苦情受付体制について

- ・ 法人の苦情対応マニュアルにより対応します。
- ・ 苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員の配置により解決します。また、館内に掲示や相談受付窓口の表示をします。
- ・ ご意見箱の設置（多目的ホール、地域ケアルーム、ボランティアルーム、情報ラウンジ）。
- ・ 職員にクレームの未然防止と対応力の強化研修を実施します。
- ・ 真摯な態度で迅速に対応します。「重大」な案件については本部と組織的な対応を行います。
- ・ 行政・国保連にも相談できることを契約時に説明します。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 災害時要援護者特別避難場所としての災害時備蓄物資を整備しています。
- ・ 感染症発生時については、感染症対策委員会が中心となり、感染症対応マニュアルに基づき適切に対応します。
- ・ 防犯は警備会社に委託をしています。警報表示があった時は来館をして状況確認を行い記録を残します。

オ 事故防止への取組について

- ・ 事故防止のためのリスクマネジメント研修を行い、過去のヒヤリハットや事故の事例を参考に事故防止の意識を高めます。
- ・ 事故が発生した場合は、法人全施設に実績報告と同時に事故報告書にて同報メールをして共有します。また、他施設の意見やアドバイスも返信されてきます。
- ・ 月次会議にて報告を行い再発防止に繋がります。毎月の会議にて事故報告・レビューを実施し、職員に周知します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 他施設の事故・ヒヤリハット事例などを共有し、同様の事故が起こらないようにします。
- ・ 法人の「個人情報保護方針」、市の「横浜市個人情報保護に関する条例」により対応します。
- ・ 職員採用時、委託業者、ボランティア活動をしてくださる方に「個人情報保護に関する誓約書」を説明、署名していただき、守秘義務に努めます。
- ・ USBメモリは使用禁止とします。
- ・ 書類は鍵付きの書庫に収納。パソコンの個人情報ファイルはサーバーに入れてセキュリティを高めます。
- ・ FAXや郵便は必ずダブルチェックして内容と宛先を確認します。

キ 情報公開への取組について

- ・ 法人の「情報公開規程」に準じて行います。
- ・ 決算書、事業報告書、計画書は窓口にて閲覧出来ます。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 人権チェックリスト等を活用して研修を行い、日々の業務が人権侵害に抵触していないか振り返ると共に、ご利用者と接する際にも相手が人権侵害を受けていないか常に敏感になるよう職員の意識を高めます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 建物の周辺の美化に心がけます。
- ・ 横浜市「ヨコハマ3R夢」の方針に則り、ゴミの分別を行い、ゴミの減量やリサイクル推進に努めます。
- ・ 省エネや節電に努め、冷暖房は適正温度に設定し、使わない電気等はこまめに消します。
- ・ 両面コピーや2色コピー、所内における裏紙コピーの励行を行い、紙資源の削減を図ります。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

- ・保健師 1名（常勤・管理者と兼務）
- ・主任介護支援専門員 1名（常勤）
- ・社会福祉士 1名（常勤）
- ・介護支援専門員 1名（常勤）

《目標》

- ・ ご本人の意欲を引き出せるようなプランを作成できるように、ケース検討会等を定期的で開催して質の向上に努めます。
- ・ 地域・介護サービス事業者と連携をとり、地域ケア会議を開催して、問題解決のための話し合いを行います。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

初回のご相談時に地域包括支援センターの職員が関わり、介護保険に結び付く場合は、早い段階から担当ケアマネジャーに確実に引き継ぎ、ケアマネジャーとの信頼関係を構築できるようにします。また、介護保険の利用がない場合は、包括が継続的に関わっていきます。

《利用者目標》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
190	191	190	191	190	192
10月	11月	12月	1月	2月	3月
192	193	195	193	195	194

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 常勤1名 非常勤3名

《目標》

1. 住み慣れた地域の中で利用者、家族の意向を尊重し、可能な限り自立した日常生活が送れるよう、要介護状態の予防、軽減、悪化の防止等为目标に居宅サービス計画を作成します。また、計画に基づくサービス等の提供が確保される指定介護サービス事業者等との連絡調整その他の便宜の提供を行ないます。
2. 地域のインフォーマルサービスを考え、足りないものは提案して、利用者・家族を支える利用しやすい居宅サービス計画を作成します。
3. 事業の実施に当たっては、関係市町村、地域包括支援センター、地域の保健医療および福祉サービス提供主体との綿密な連携を図ると共に公正中立の姿勢に徹します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・この地域にお住まいの方が快適に笑顔で暮らせるよう、心を込めてお手伝いさせていただきます。
- ・地域包括支援センター、医療、地域、行政等との連携を強化し、支援困難ケースも積極的に受け入れ、対応していきます。

《利用者目標》

【単位：人】

4	5月	6月	7月	8月	9月
78	78	79	80	80	81
10月	11月	12月	1月	2月	3月
80	81	79	79	79	80

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 機能訓練（運動プログラム、歩行訓練、マシントレーニング）
- 個別趣味活動（料理、書道、絵手紙、手芸、ちぎり絵、囲碁、麻雀など）
- 口腔ケア ●音楽療法 ●入浴 ●お食事・おやつ

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要介護1） 723円
 - （要介護2） 850円
 - （要介護3） 982円
 - （要介護4） 1114円
 - （要介護5） 1246円
- 食費負担 840円（おやつ105円込）
- レク材料費 実費相当

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 10:00 ~ 17:00

《職員体制》

生活相談員 2名 介護職員 8名
 看護職員 3名 機能訓練指導員 4名
 歯科衛生士 3名 介助員 4名

《目標》

個別の趣味活動や運動など充実したプログラムをご提供し、身体機能や生活機能の維持、脳の活性化を目指します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

音楽療法士による音楽療法、歯科衛生士による口腔ケアを行っています

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
551	553	556	561	600	559
10月	11月	12月	1月	2月	3月
559	562	523	520	513	585

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 機能訓練（運動プログラム、歩行訓練、マシントレーニング）
- 個別趣味活動（料理、書道、絵手紙、手芸、ちぎり絵、囲碁、麻雀など）
- 口腔ケア ●音楽療法 ●入浴 ●お食事・おやつ

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1843円
 - （要支援2） 3775円
- 食費負担 840円（おやつ105円込）
- レク材料費 実費相当

《事業実施日数》 週6日

《提供時間》 10:00 ~ 17:00

《職員体制》

生活相談員 2名 介護職員 8名
 看護職員 3名 機能訓練指導員 4名
 歯科衛生士 3名 介助員 4名

《目標》

個別の趣味活動や運動など充実したプログラムをご提供し、身体機能や生活機能の維持、脳の活性化を目指します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

音楽療法士による音楽療法、歯科衛生士による口腔ケアを行っています

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
88	88	96	96	96	104
10月	11月	12月	1月	2月	3月
104	104	96	96	96	104

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分(区と協議の上、策定して下さい。)

地域ケアプラザ

1 総合相談(高齢者・子ども・障害分野への対応)

- ・福祉保健に関するワンストップの総合相談窓口としての機能を果たすために、対応する全ての職員が相談者の主訴を適切に判断し、適切な相談対応を行うか適切な機関を紹介し、ご相談者が不安を抱たり混乱しないように対応します。
- ・ご相談者が安心して相談できるよう、迅速かつ丁寧に対応できるようにします。
- ・相談を受ける全ての職員がエリア内の特徴や資源を把握し、適切な対応ができるよう情報共有します。
- ・子育て中の方や障害のある方でも気軽に相談できるような雰囲気作りに努めます。
- ・地域の方々に、ケアプラザが身近な福祉保健の相談窓口であることを機会がある毎に周知していきます。
- ・定例、随時のミーティングを通じて最新の制度や法令の情報を職員に伝えます。
- ・新聞の各戸配布が難しい地区には個別にお願いをして掲示等をさせていただきます。
- ・民生委員さんに協力いただき、訪問の際にはケアプラザのチラシを配布していただきます。
- ・相談につながりにくい方々にケアプラザがさまざまな相談に対応できる機関であることを伝えるために、ケアプラザを紹介してくださる地域の方々を増やしていきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ・地域交流と地域包括で連携し、自主事業の参加者等の情報を共有することでサービスが必要と思われる方を適切な介護保険サービス等へつなぐことができるようにします。
- ・地域交流、地域包括それぞれの職員が事業等から得た情報を常日頃から共有し、より適切な事業の展開を行っていきます。
- ・地域ケア会議には地域交流担当の職員も参加し、地域のニーズ把握、その後の事業展開につなげます。
- ・事業の参加者等にケアプラザの役割を周知し、何らかのサービスが必要と思われる方をケアプラザにつないでいただけるよう一般の参加者にも協力をお願いします。
- ・地域ケアプラザの周知や事業の情報をお伝えするため、地域包括と地域交流共働でケアプラザ新聞を月に1回作成し、自治会町内会や大型マンションへ配付します。
- ・月2回以上定期的にホームページを更新していきます。
- ・区報を活用し、多くの方に事業の情報を見ていただくようにします。

3 職員体制・育成

- ・新しい制度が始まる際は職員間で勉強会を開き、どの職員も対応できるようにします。
- ・随時ミーティングを行い、情報交換を行うと共に、援助方法の共有化を図ります。
- ・法人で行う内部監査等を通じて法人内での情報共有と日々の業務の見直しを行います。
- ・年間の研修計画に従って研修を行います。
- ・外部研修に参加した際は、ミーティングで内容を報告・周知します。
- ・新しい職員が入職する際にはチェックリストを用いて必要な能力が身につくよう

確認しながらOJTを行います。

- ・ 事業所の紹介の際には複数の事業所リストの中から選んでいただくなど、特定の事業所に偏ることがないように、公正中立な紹介を行います。

4 地域福祉のネットワーク構築・地域のつながりづくり

- ・ 地域団体の会議になるべく多く参加できるよう働きかけ、顔の見える関係づくりに努めます。
- ・ 地区社協の会議に参加し、一層の連携をはかります。共催事業として「サロン」活動を推進し、多様な地域活動の創出をめざします。
- ・ 中川駅周辺の活性化のための意見交換会へ参加し、地域課題に取り組む為の情報交換を行っています。
- ・ 高齢者の見守り事業について、民生委員さんと協力して取り組みます。
- ・ 中川地区の子育てプロジェクト会議に参加し、外遊び推進事業に取り組みます。
- ・ 保健活動推進員と共催で事業を実施し、協力関係を続けます。
- ・ 各自治会町内会へ出前講座等の事業を通じて出向き、信頼関係づくりとニーズ把握に努めます。
- ・ 近隣の地区センターと情報交換しながら効果的に事業を推進します。

5 区行政との協働

- ・ 毎月1回、区の保健師、ケースワーカーと個別のケースについてのカンファレンスを行い、問題の解決に向けて情報共有します。
- ・ 第3期地域福祉保健計画の実現に向けて、目標を共有し一体的に推進を行っていきます。
- ・ 困難事例等については区と情報を共有して対応し、チームで適切な対応が図れるように努めます
- ・ 地域の動きについて随時情報共有を行い、事業がスムーズに進むよう相互に協力していきます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報発信

- ・ エリア内の単位町内会毎のデータを取りまとめ、アセスメントシートを作成し分析することで、地域毎の特徴を把握し、事業展開に役立てます。
- ・ 様々な地域情報や区、区社会福祉協議会からの情報などをとりまとめ、適宜情報発信をおこないます。
- ・ アンケートを定期的に行って集計・分析し、ニーズに合った事業実施につなげます。
- ・ ボランティア活動の様子など、写真などを活用し視覚化して興味のある方へ伝えていきます。
- ・ 貸し館の利用団体交流会やボランティアの集い等を通じてエリア内の福祉保健団体相互の交流を深めます。
- ・ 地域のサークル情報閲覧ファイルをよりわかりやすく更新していきます。
- ・ 情報ラウンジを利用した地域のサークル活動紹介（作品展）を実施し、地域活動の活性化に貢献します。
- ・ ケアプラザ新聞を月に1回作成し、地域ケアプラザの周知や事業の情報をお伝えします。
- ・ 月2回以上定期的にホームページを更新していきます。
- ・ 区報を活用し、多くの方に事業の情報を見ていただくようにします。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ 地域の福祉施設などへ登録団体をコーディネートし、各団体の活動の場を広げていきます。
- ・ 貸し館の空き情報をホームページや館内に掲示します。
- ・ 登録団体に向けた説明会や意見交換会、団体どうしの交流会を開催します。
- ・ 地域の方や団体に講師になっていただき、地域のための事業を実施します

3 自主企画事業

- ・ 高齢者分野では、介護予防や閉じこもり防止となるような、気軽に参加できるサロン形式の講座を開催していきます（サロン・うたのWA・介護者のつどい・ラジオ体操など）。また、介護予防につながる運動の啓発事業も開催します。
- ・ 障がい児者分野では、毎年定期的に余暇活動支援事業を開催しています。
- ・ 子ども分野の事業では定期的なお話し会の開催、学齡児向けの余暇支援事業、子育て支援者と共に外遊びの支援をしていきます。
- ・ プラザから離れた地区の住民のために、各町内会館等をお借りして自主事業を行い、地域全体の福祉保健活動が活発になるよう取り組みます。
- ・ 講座の開催後のアンケートや聞き取りなどにて、常に事業の見直しやニーズの収集を行い、その後の事業に活かしていきます。
- ・ 自主事業の参加者に対して自主グループ化に向けた働きかけを行い、サポートしていきます。

4 ボランティアや地域活動の担い手の育成及びコーディネート

- ・ 地域の関係機関や福祉保健活動団体と情報交換しながら、地域のボランティアニーズの収集・把握を行い、ボランティアを紹介しています。
- ・ 貸し館を利用されているボランティア活動団体に、地域の方々が気軽に参加できるよう仕組みづくりを展開していきます。
- ・ エリア内の学校で行われる福祉保健学習に協力します。
- ・ 傾聴ボランティアグループの活動、子育て応援ボランティアの活動を支援していきます。
- ・ ボランティア感謝会や貸し館利用団体交流会等を通じて、ボランティア団体同士の交流を図ります。
- ・ 地域で福祉保健活動をされている方々や自主事業に参加された方に、新たな活躍の機会や場を提供していきます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ・ 相談内容の分析を行い、より実態に即した事業につなげます。
- ・ 相談が多い地区、少ない地区を把握し、少ない地区の相談が増えるよう重点的な取り組みを行います。
- ・ 問題解決にあたってはできるだけ地域で自立した生活を継続していけるような視点に立った援助を行うよう心がけていきます。
- ・ 公的なサービスだけでなく、ボランティアや介護予防に取り組むグループ等地域のインフォーマル情報を含めた情報を提供していきます。
- ・ 三職種で週に1回は相談ケースの情報共有を図り、誰もがケース対応ができるように努めます。
- ・ 身近な相談場所としてのケアプラザ・地域包括支援センターを知っていただけるよう、ケアプラザ新聞やホームページ等で周知を行います。
- ・ 専門的・継続的な相談支援のため、適切な機関や団体、制度、サービスに繋いだ後も継続的にフォローしていきます。

地域包括支援ネットワークの構築

- ・ 地域の社会資源やインフォーマルリストを作成し、地域の情報共有を行って、必要なときにすぐに資源を活用できるようにします。
- ・ 地区社協や連合町内会、民生委員児童委員協議会の会合に参加させていただき、周知と協力関係の構築に努めます。
- ・ 医療関係者、ケアマネジャー、介護事業従事者が集まる介護医療連携ネットワーク会議に出席し、顔の見える関係を築きます。
- ・ 地区社協の事業や地域のイベントに足を運び、包括の周知を行うと共に、顔の見える関係づくりに努め、気軽に相談・情報交換ができるような関係を構築します。
- ・ 地域ケア会議では、個別ケースの課題解決の検討だけでなく、社会資源の活用やネットワーク構築のための機会とします。
- ・ 地域密着型サービスの運営推進会議等を通じて、介護事業所との連携を密にしていきます。

実態把握

- ・ エリア内の各地区毎のアセスメントシートを作成し、人口や高齢化率などのデータが見える化し、職員が常に地域の現状を把握できるようにします。
- ・ 明確な目的を持ってアンケート調査等を行い、事業に活かすようにします。また、アンケート分析の手法を学びます。
- ・ 高齢者や家族、地域住民、ケアマネジャーの利用しやすいインフォーマル情報リストを更新します。
- ・ 個々のケースや地域の方からの声を聴き、地域の情報収集をします。
- ・ 自主事業等を実施した際にはアンケートを行い、参加者からのご希望等の声の把握に努めます。

2 権利擁護

権利擁護

- ・ 権利擁護や消費者保護のための事業を実施します。
- ・ ケアプラザ新聞を活用し、制度の普及活動や権利擁護相談窓口であることの周知を行い、相談の掘り起こしを行います。
- ・ ケアマネジャーや支援者から相談を受け、成年後見制度等の活用の支援を行います。
- ・ 悪徳商法・振り込め詐欺についての講座開催やケアプラザ新聞を通して、情報発信や消費者被害予防啓発をします。
- ・ 困難ケースは区役所や区社協と連携し、適切な部署・機関につなげるよう支援します。
- ・ 成年後見サポートネットへ参加し、法律関係の専門職との顔の見える関係を構築します。
- ・ 判断能力が低下した高齢者を支援するためには、包括職員が成年後見制度について知識を持つことが必要であると思われます。必要な研修を受け、制度を十分に理解できるよう努めます。また、日常生活自立支援事業についても制度の利用、活用を支援できるよう、対象者の判断能力を把握できるよう努めます。

高齢者虐待

- ・ 地域の民生委員さんと連携し、虐待の恐れのあるケースに対しては速やかに対応します。
- ・ 町内会等地域の方々に虐待の早期発見につながるような啓発事業を行います。
- ・ 介護者家族のつどいを定期的で開催し、日頃の悩み等を語る中で介護者の孤立を防ぎ、負担を軽減・解消できるような支援をします。
- ・ 高齢者虐待の個別ケースについては、早期に区や関係機関と連携し、役割を持って計画的に支援します。
- ・ 高齢者虐待の勉強会を区と定期的に行います。

認知症

- ・ 区の重点課題でもある認知症啓発活動として、区主催の事業に協力するとともに、ケアプラザ以外での会場も設定して認知症啓発のための自主事業を開催します。
- ・ 地域の自治会や企業、団体と協力して認知症サポーター養成講座を実施します。
- ・ 区役所や区社協と連携し、小中学校や高校、大学など多方面に向けて認知症サポーター養成講座を開催します。
- ・ エリア内のキャラバンメイトの実態把握を行います。
- ・ 認知症の方だけでなく、その家族の支援も視野に入れた事業の立ち上げを目指します。
- ・ サロン事業に気軽に認知症の方やその家族が参加できるよう工夫して取り組みます。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- ・ ケアマネジメントに携わる職員は年1回以上外部の研修に参加し、質の向上に努めます。
- ・ 他の地域包括支援センターと協力し介護予防ケアマネジメント従事者研修を企画実施します。
- ・ 地域の一般サークルや元気づくりステーション団体と連携しながら介護予防の対象となる方を地域の事業につなげていきます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・ 個別のケースを通じて民生委員の方々と連携・協力して問題解決に努め、地域での見守り体制の構築を支援していきます。
- ・ 地域からのご要望にお応えし、出張での講座やご相談に対応します。
- ・ 地域の懇親会、夏祭り、1人暮らし高齢者の集い等催しに包括として参加し、地域の特性把握に努めます。
- ・ 地域密着型サービスの運営推進会議に参加し協力体制の構築に努めます。

医療・介護の連携推進支援

- ・ 都筑区医師会が行う多職種連携協議会へ参加し、介護と医療の連携に取り組みます。
- ・ 他の地域包括と共催でケアマネジャー向けの医療研修を3回行います。

ケアマネジャー支援

- ・ ケアネットつづきケアマネ部会の後方支援を行います。
- ・ ケアネットつづきケアマネ部会と協力し、ケアマネジャー向けの講座を開催します。
- ・ 区内5包括、主任ケアマネジャーと協働して主任ケアマネジャー連絡会の開催支援を行います。
- ・ 区内5包括と共催で、介護予防従事者研修を開催します。
- ・ 新任・就労予定ケアマネジャー研修を3回開催します。またフォローアップ研修も開催予定です。
- ・ 月1～2回、嘱託医によるケアマネジャーのための医療相談会を開催します。
- ・ 他の地域包括支援センターと協働または単独で月1回ケアマネジャーが気軽に相談できるケアマネサロンを開催します。
- ・ 地域のケアマネからの個別相談・担当者会議への参加協力を行います。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・ 地域ケア会議に参加いただく可能性のある民生委員や医療機関、介護事業者等地域の関係者に、会議の目的等について説明、周知を行い、協力を呼び掛けていきます。
- ・ 年度内の実施目標…個別地域ケア会議4回以上、包括レベル地域ケア会議1回以上
- ・ 個別支援で終わるのでなく、個別支援の中から地域共通の課題に関するテーマを見つけ日常生活圏域の地域ケア会議等での議論につながるように、研修等を通じて全

職員の地域支援の意識を高めていきます。

- ・ 地域の福祉の担い手を育てていくという視点を持ってネットワークづくりに取り組みます。

介護予防事業

介護予防事業

- ・ 介護予防に関する知識の普及啓発のための講座を実施します。
- ・ 元気づくりステーション事業に関して、その立ち上げや運営の支援を行います。新規立ち上げ目標1カ所。
- ・ 基本チェックリストを活用し、要介護状態に至るリスクが高い高齢者に対し、地域で行っている事業の情報提供や参加の呼び掛けに努めます。

その他

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名:横浜市 中川地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日

(単位:千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護・介護 予防通所介護	生活支援
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料等収入	18,190	23,274	151				5,789
	介護保険収入				10,488	10,494	63,695	
	その他	49	0	0	0	840	6,385	0
	食費						6,385	
	参加費	49						
	委託料					840		
	収入合計(A)	18,239	23,274	151	10,488	11,334	70,080	5,789
支出	人件費	11,567	20,267	137	3,500	9,005	39,800	5,480
	事務費	1,000	1,084			7,610	15,277	
	事業費	701	250	14		60	9,611	309
	管理費	3,530	917					
	その他	1,441	756	0	2,900	300	1,200	0
	減価償却費					300	1,200	
	委託料				2,900			
	その他	1,441	756					
	支出合計(B)	18,239	23,274	151	6,400	16,975	65,888	5,789
	収支 (A) - (B)	0	0	0	4,088	-5,641	4,192	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業計画書

横浜市中川地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママと赤ちゃんのための健康講座	<p>都筑区健康づくり係共催事業</p> <p>目的 親子で参加できる講座を実施することで、楽しみながら家族の健康づくりを考え実践できるように支援します。</p> <p>内容 1日目：ママと赤ちゃんの食育講座 2日目：赤ちゃんと一緒に楽しく運動</p>	<p>実施時期 4月・8月・12月</p> <p>回数 1コース2回 年3回実施</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中川子育て支援プロジェクト ひかりがおか公園で遊ぼう	<p>中川地区子育て関係者との支援事業</p> <p>目的 子育て中の親子が中心となって、公園遊びを定期開催していただけるよう支援していきます。</p> <p>内容 友達つくりの場として、気軽に公園へ遊びにきてもらえるようにします。またお昼タイムなどをもうけ交流がとれるようにしていきます。</p>	<p>実施時期 月1回</p> <p>回数 年10回実施</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
元気度チェック	<p>中川地区保健活動推進員との共催事業</p> <p>目的 健康な生活を送るためには、自分の体を知ることが大切です。中川地区保健活動推進員さんによる健康チェックをおこない自分の体をよく知ることで介護予防に努めるために開催します</p> <p>内容 中川地区保健活動推進員による測定 ・BCチェッカー ・体組成測定 ・足指測定力</p>	<p>実施時期 5月・10月</p> <p>回数 年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
団体交流会	<p>目的 館内利用登録団体を対象に備品等の清掃と団体同士の交流を行うことで地域の活動団体の活性化を図ります。</p> <p>内容 1. 館内掃除 2. 交流会</p>	<p>実施時期 12月</p> <p>回数 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア感謝会	<p>目的 中川地域ケアプラザで登録し、活動して下さっているボランティアさんに感謝すると共に、ボランティアさん同志の交流を計ります。</p> <p>内容 未定</p>	<p>実施時期 3月</p> <p>回数 年1回</p>

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
精神保健福祉サロンYou&Me	<p>目的 地域にお住まいの精神障がい者の方々が、地域で生き生きと暮らしていくための活動支援をしているボランティアグループ「YOU&ME」への後方支援</p> <p>内容 心に病のある方を対象にボランティアさんを中心としたサロンを毎月第2木曜日の午後実施</p>	<p>実施時期 4月～3月</p> <p>回数 年12回実施</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい児・者余暇支援事業	<p>目的 ケアプラザを利用している絵画サークルやアートセラピストを講師にお招きして、地域の障がい児・者余暇活動支援・交流を目的に開催。</p> <p>内容 アート作品を制作しながら楽しむ</p>	<p>実施時期 8月</p> <p>回数 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中川健康麻雀サロン	<p>目的 認知症予防、閉じこもり防止、交流の場として健康麻雀を取り入れたサロンをボランティアさん中心に定期開催し、地域の活性化に努めます。</p> <p>内容 ケアプラザ担当エリアの方を対象に、健康麻雀をおこないます。</p>	<p>実施時期 4月～3月</p> <p>回数 年12回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代交流事業 浴衣の着付け体験講座	<p>目的 着物に馴染みのあるボランティアさんに協力頂きながら、着付けを通じて年代を超えた交流を図り、地域行事に積極的に参加してもらい地域の活性化を図ることを目的として行う</p> <p>内容 浴衣の着付けをサポートして頂ける方に協力いただきながら、浴衣の着かたを練習します</p>	<p>実施時期 7月</p> <p>回数 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
余暇支援事業 歴史ウォーキング	<p>目的 自分の街を歴史にふれながら知ってもらい、ウォーキングを行うことで健康づくり・仲間づくりを行います</p> <p>内容 中川歴史ウォーキングサークルの方々に、昔の話をききながらウォーキングをおこないます</p>	<p>実施時期 10月</p> <p>回数 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
余暇支援事業 つるし雛を作ってみませんか？	<p>目的 伊豆稲取発祥のつるし雛。日本伝統を感じつつ現代風にアレンジした『つるし飾り』を作りながら参加者同士の交流を図ります</p> <p>内容 5つあるサークルに協力いただき、季節にあった作品を制作していきます</p>	<p>実施時期 8月</p> <p>回数 年1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
余暇支援事業 みんなで楽しく絵を描こう！	<p>目的 絵を描く楽しみや世代間での交流を図りながら実施します</p> <p>内容 水彩画サークルに協力いただき、モチーフをいくつか用意し制作していきます</p>	<p>実施時期 8月</p> <p>回数 年1回</p>

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
情報ラウンジ作品展	<p>目的 地域で活動しているサークルや地域の方々の様々な趣味活動などを紹介し、発表の場を提供し交流を図ります</p> <p>内容 毎月作品展を実施します</p>	<p>実施時期 毎月 展示期間は1か月</p>
福祉教育	<p>目的・内容 人との関わりを大切にし互いに認め合い学びあう子の育成を踏まえて高齢者についての講話を行う</p> <p>中学校の職業体験 / ハートdeボランティア 受入れ</p>	<p>実施時期 開催時期 要望により随時</p>
なかなかサロン	<p>中川地区社会福祉協議会との共催事業</p> <p>目的 集いの場として、また担い手同士の顔の見える関係作りを目的に開催</p> <p>(内容) 月2回フリースペースとして 出張サロン フォレストパーク四季の森にて月1回</p>	<p>実施時期 4月～12月 回数 毎月2回 出張サロン月1回</p>
サンプラプロジェクト	<p>目的 横浜市ボランティアセンターと企業ボランティアが「サンプラプロジェクト」として訪問、障害者の余暇支援事業のイベントとして、子ども達にはソーシャルスキルを身につけながらイベントを楽しんでもらう事を目的としています。</p> <p>内容 学齢期の障があるお子さん達を対象にクリスマスにちなんだイベントを行います。</p>	<p>開催時期 12月 回数 1回</p>
今から始めるロコモ予防!! ロコモ体操講座	<p>中川西地区センターとの共催事業</p> <p>目的 同じ中川地区にある区民利用施設としてのネットワークを活かしながら互いの施設の周知目的と健康増進を目的として講座を開催します</p> <p>内容 介護予防として推奨しているロコモ体操を取り入れながら、互いの得意分野を活かし講座を開催します</p>	<p>開催時期 未定 回数 1回</p>
うたのWA	<p>目的 大きい声で歌うことにより心肺機能の低下を防止し、音楽を楽しむことで参加者の交流を深めます。ボランティアグループ「グレースフォー」への後方支援</p> <p>内容 地域の方を対象にボランティアさんを中心として懐メロ、唱歌、童謡など歌います。毎月第3水曜日の午後実施</p>	<p>実施時期 4月～3月 回数 年12回実施</p>
行政書士無料巡回相談会	<p>目的 高齢者の権利擁護、成年後見制度や相続、遺言に関する相談を受け付ける。</p> <p>内容 行政書士による無料個別相談</p>	<p>1月</p>

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>目的 介護者の介護疲れ、ストレス軽減、孤独感の解消を図り、虐待防止にもつなげる。 介護に必要な情報を得る。 仲間づくり</p> <p>内容 茶話会で日頃の悩みを話し合う。数回は介護に役に立つイベント的な内容とする。例 アロマ、介護法、落語等</p>	毎月1回 年12回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
知って安心講座 終活シリーズ	<p>目的 高齢期のさまざまな課題に対する知識、そなえとなるような講座を行う</p> <p>内容 終活として、高齢期のさまざまな課題に対して役に立つ講座を行う。 エンディングノート、成年後見 医療、介護保険、施設見学について等毎回テーマを変えて行う。</p>	年8回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ラジオ体操	<p>目的 ラジオ体操を通じて、心身の健康を維持する。仲間づくり。</p> <p>内容 健康チェック、ラジオ体操 時々ゲスト講師を招き、運動を行う。</p>	月1回（年12回）

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出前講座	<p>目的 各地域に出向き、ケアプラザまで来られない方や各町内会、マンションとより密接な関係をつくる。ケアプラザの周知も行う</p> <p>内容 各自治会町内会に出向き、ご要望に応じて高齢期の課題に関する講座を開催。</p>	年10回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症啓発事業 (認知症サポーター養成講座)	<p>目的 認知症に関する普及啓発、認知症サポーターを増やす</p> <p>内容 一般住民、地域の企業、学校、町内会を対象に行う。</p>	年3回程度

事業名	目的・内容	実施時期・回数
消費者被害防止講座	<p>消費者被害を防ぐための講座 住民向け、落語等を通じて行う</p>	年1回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜子育てサポートシステム説明会	「子どもを預かって欲しい人」と「子どもを預かれる人」が会員として登録し、地域ぐるみで子育てを応援していく。より多くの興味ある方へ聴いて頂く為に、出張説明会を開催	時期 未定 回数 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
囲碁・将棋開放デー	趣味の囲碁や将棋を通じて、仲間づくりや世代間交流も図り、引きこもり気味になりやすい高齢者の介護予防や、普段利用の少ない男性の参加を目的として開催 内容 毎月2回参加者で囲碁や将棋を楽しんでもらう	時期 4月～3月 回数 月2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しむお話しタンポポ	親子で一緒に楽しめるような場を地域のボランティアの方を中心にわらべうた・手遊び・絵本の読み聞かせなど提供していきます。 内容 ボランティアさんを中心にわらべうた・手遊び・絵本の読み聞かせを30分～40分行い、その後アメリカ人の男性が英語の読み聞かせも行います。	時期 4月～3月 回数 月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
聴くを楽しむ	大人の方を対象に外出の機会を提供する場として企画。日常生活の中で漠然と耳に入ってくる音や言葉など、じっくり耳を傾けて聴いてもらい、新しい発見や、前には感じたことのない気づきを体験してもらいます。 内容 未定	時期 未定 回数 未定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
成年後見の制度説明会	リリーフネットとの共催事業 制度を再度周知する目的として講座を開催 内容 地域の障がい者をもつご家族、地域の方を対象に「横浜市障害者後見の支援制度」の説明会	時期 未定 回数 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
陰ヨガ ～自然治癒力を高める～	年齢とともに起こる女性特有の心と体の変化や不調を、上手に乗り越えるのに有効であるといわれている陰ヨガを通じて、参加者で情報交換を行いながら交流を深めていく 内容 リラックスしながら陰ヨガを体験してもらい、健康に生活するための心と体の体質改善、生活改善に役立てる。	時期 4月 回数 4回

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
精神福祉講座	<p>ごころ野共催事業</p> <p>傾聴ボランティアYou&Meに協力頂きながら、精神障害者及びそのご家族を支援するための基本ポイントを講師を交えながら学びます。</p>	<p>時期 9月</p> <p>回数 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
集まれ都筑のニューフェイス!	<p>引っ越ししてきた親子のための集まりを開催し、情報交換や交流を通して地域を知ってもらう事を目的としています。</p> <p>内容 先輩ママ達にも参加してもらい、地域情報をMAPに落とし込みながら情報交換を行います。</p>	<p>時期 6月・10月</p> <p>回数 2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
法テラス無料個別法律相談会	<p>成年後見制度や相続、遺言、離婚、買い物トラブル、借金、犯罪被害に関する法律相談を受け付ける。</p> <p>法テラス弁護士による無料個別相談</p>	<p>時期 5月</p> <p>回数 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症ミニフォーラム	<p>認知症に関する普及啓発、認知症にやさしい街づくりを目指す</p> <p>地域の現場で活動している方、地域での取り組み、介護者の体験談等のお話し。</p>	<p>時期 未定</p> <p>回数 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどいクリスマスコンサート	<p>介護者の介護疲れ、ストレス軽減、孤独感の解消を図り、虐待防止にもつなげる。</p> <p>クラシックコンサートと茶話会</p>	<p>時期 12月</p> <p>回数 1回</p>

平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
弁護士無料巡回相談会	<p>目的 高齢者の権利擁護、成年後見制度や相続、遺言に関する相談を受け付ける。</p> <p>内容 弁護士による無料個別相談</p>	1 1月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
成年後見制度	<p>都筑区内包括支援センター、社会福祉協議会共催権利擁護事業 地域住民向けに権利擁護・成年後見制度の普及啓発を行う。</p>	時期 未定 回数 1回

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
館内大掃除&団体交流会	①館内利用登録団体 ②50名 ③無料	10,000	10,000				10,000
ボランティア感謝会	①ボランティア ②50名 ③無料	50,000	50,000				50,000
学齢障がい児・者 余暇支援事業	①障がい児とその親 ②10名 ③100円	5,000	4,000	1,000	2,000	3,000	
世代交流事業 浴衣の着付体験講座	①小学生 ②30名 ③無料	3000	3000				3000
余暇支援事業 つるし雛を作ってみませんか？	①高学年以上 ②30名 ③300円	9,000		9,000		9,000	
余暇支援事業 みんなで楽しく絵を描こう	①小学生 ②20名 ③無料	3000	3000			3000	
今から始めるロコモ予防！ ロコモ体操講座	①地域住民 ②50名 ③無料	10000	10000		10000		
聴くを楽しもう	①地域住民 ②50名 ③無料	4000			4000		
陰ヨガ ～自然治癒力を高め	①地域住民 ②14名 ③700円	44548	5348	39200	44548		
認知症ミニフォーラム	①地域住民 ②50名 ③無料	21568	21568		20568		1000
介護者のつどい	①地域住民 ②10名 ③無料	33159	33159		21159		12000
介護者のつどい クリスマスコンサート	①地域住民 ②30名 ③無料	36411	36411		33411		3000

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額				
	②募集人数	総経費	収入		支出	
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費
知って安心講座終活パート1 最後まで自分らしく	①地域住民	4000	4000		3000	1000
	②20名					
	③無料					
知って安心講座 終活シリーズ	①地域住民	6000	6000		5000	1000
	②30名					
	③無料					

事業ごとに別紙に記載してください。